

臨床工学技士の資質向上を求める議員連盟が設立される！

2018年5月24日（木）、日本臨床工学技士連盟創設時からの長年の悲願でありました、臨床工学技士議員連盟 = 正式名称「臨床工学技士の資質向上を求める議員連盟」（以下「議連」）が正式に発足いたしました。

議連とは、臨床工学技士に関する施策の充実、資質の向上、処遇の改善、国民の健康の増進及び医療・福祉の向上に寄与することを目的とした、本会の主旨に賛同する自由民主党に所属する国会議員をもって構成され、臨床工学技士より提出される政策要望書を議論して頂きます。設立総会は、自由民主党本部で執り行われ、平日にも関わらず、日本臨床工学技士会及び地方技士会の理事や連盟会員、総勢 183 名もの方々に全国各地より参集していただきました。



総会では、議連設立にご尽力いただいた、参議院議員・自見 はなこ先生の司会進行により執り行われ、当議連会長を 務めていただく衆議院議員・野田 毅先生のご発声により、議連設立が宣言されました。その瞬間、会場から歓喜の拍手が沸き起こりました。

次に、肥田連盟理事長、日本臨床工学技士会・本間理事長より、ご挨拶並びに議連への要望の説明が行われました。

続いて、厚生労働省医政局・武田医政局長と担当課長より、臨床工学技士の施策についてご説明・質疑が行われ、野田毅会長より人事院勧告の俸給表に臨床工学技士が記載されていない旨を指摘され、早急に対応するようにと強く指示されるという一コマもありました。



この度の議連設立は、ようやくスタートラインに立ったということであり、これからの我々・臨床工学技士の活動や姿勢が、議連を突き動かすことに繋がるのだと認識し、当連盟もより一層気を引き締め活動して行

く所存でありますので、会員の皆様には引き続きご支援・ご協力をお願いいたします。
 (日本臨床工学技士連盟 広報担当 三井友成)

日本臨床工学技士連盟 3つの目標

質の向上

数の確保

意欲の担保

- ・臨床工学技士の育成と教育の充実
- ・臨床工学技術と知識の向上
- ・医療機関への適正配置
- ・臨床工学技士需給計画の設定
- ・臨床工学技術の診療報酬への反映
- ・他の医療職種との報酬の解離是正

日本臨床工学技士連盟の創設以来、一つの目標として取り組んで参りました議員連盟が設立され感慨もひとしおです。思えば創設当初は資金ゼロ、会員ゼロ、知識ゼロなど、全く何もない状態からのスタートでしたが僅かながらでも右肩上がりの成長を続けることが出来ました。これも全国都道府県臨床工学技士会の皆様方による温かいご厚情の賜物と改めて御礼申し上げます。

さて、「議員連盟」ですが、「通常議員はかなり多くの議員連盟を掛け持ちしており、現実的には付き合いで加入したり、名前を貸しているだけの場合も多い。」と聞きます。政権与党の自民党本部で華々しく設立総会が開催された反面、このような実情があることも理解しておかなければなりません。このような会が設立されると、多くの国会議員が我々の資格を応援してくれ、力を貸して下さると、歓喜と希望に満ち溢れるのが普通

臨床工学技士の資質向上を求める議員連盟
役員名簿

氏名	役職	衆参
野田 毅	会長	衆議院議員
麻生太郎	顧問	衆議院議員
尾辻秀久	顧問	参議院議員
河村建夫	顧問	衆議院議員
細田博之	顧問	衆議院議員
鴨下一郎	顧問	衆議院議員
田村憲久	顧問	衆議院議員
武見敬三	顧問	参議院議員
吉田博美	顧問	参議院議員
丸川珠代	顧問	参議院議員
木村義雄	会長代行	参議院議員
羽生田たかし	副会長	参議院議員
橋本 岳	幹事長	衆議院議員
福岡資麿	幹事長代行	参議院議員
後藤茂之	幹事長代理	衆議院議員
古川俊治	幹事	参議院議員
石井みどり	幹事	参議院議員
富岡 勉	幹事	衆議院議員
大家敬志	幹事	参議院議員
中西健治	幹事	参議院議員
福山 守	幹事	衆議院議員
三ツ林裕巳	幹事	衆議院議員
今枝宗一郎	幹事	衆議院議員
大隈和英	幹事	衆議院議員
安藤高夫	幹事	衆議院議員
国光あやの	幹事	衆議院議員
自見はなこ	事務局長	参議院議員
鬼木まこと	事務局次長	衆議院議員

(敬称略)

ですが、やはり世の中そんなに甘くはないようです。

臨床工学技士の血液浄化依存の時代は間もなく終焉を迎えるでしょう。若い年齢層が多くを占める我々の組織では、先見の目を持って早くから具体的な対応を整えておかなければ成長は望めません。幸いにして医療で幅広い守備範囲を持つ臨床工学技士は多方面で成長できる可能性を秘めています。その政策を決定するのは政治以外にありません。そしてその政策決定を左右するのは会員数など数の力以外あり得ません。今回議員連盟が創設されたのは大変喜ばしいことではありますが、まずはスタート地点に立てたと考えるべきだと思います。「打ち上げ花火で終わらせない。」これからが本番として結果につながりますよう、皆様方のご協力とご支援を賜りますよう引き続きよろしくお願い申し上げます。

(日本臨床工学技士連盟 理事長 肥田泰幸)

◆日本臨床工学連盟 入会のお願い◆

連盟への入会をお願いする最も大きな理由が「様々な活動において**連盟の会員数**が多ければ多い程、厚生労働省や国会議員への説得力が高まる」ということです。

現在、連盟の会員数は、1200名です。臨床工学技士の就業者数は、25,000名と推定されていますので、組織率はたったの0.05%に過ぎません。これでは、臨床工学技士の総意とは言えず、入会者数の増加は喫緊の課題となっております。皆様の入会が臨床工学技士の未来に繋がります！ぜひ、入会を！

入会はこちらから：<https://ce-renmei.gr.jp/>